




HELCOY

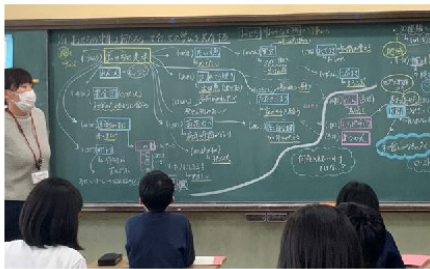
Home Economics Lesson/Learning Community in Yokohama


2020年度 HELCOY研修会 コロナに負けない家庭科教育を考える 第11回 実践報告をもとに考える、 子どもたちにとっての伝統文化

日時 2021年3月21日(日) 10:00~12:00 ZOOMによるオンライン開催

 横浜国立大学教育学部附属横浜小学校
小笠原由紀先生

「暮らしのしあわせ見つけ隊! ~カテイを見つめて~」
4年生の「家庭科準備教育」としての実践。



 横浜国立大学教育学部附属横浜中学校
池岡有紀先生

「思いをつなげる和の暮らし」
内容横断型、生活文化の見方・考え方の視点による
まとめの学習。



HELCOYは、学び続ける家庭科教師のための研修コミュニティです。コロナ禍の下でも家庭科の学びを止めない・教師の学びも止めない、をキャッチコピーとして、5月から毎月1回、ZOOMによるオンライン開催を続けてきました。2020年度最後となる3月の研修会は、家庭科における伝統文化の学習について取り上げます。「古きよきものを語り伝え継承する」というスタンスの授業は、とすると価値の押し付けとなり、子どもたちの自分事にはならなかったり、一過性の珍しい体験で終わってしまうという課題と紙一重です。そうではなく、伝統文化を自分なりに受け止めて、生活の中に取り入れることに子どもたち自身が価値を見出していくような学びは、どうしたら可能となるのでしょうか。今年度報告された研究授業の中から、小学校と中学校でそれぞれ伝統文化の視点を取り上げたお二人からの授業報告を基に、学校段階を踏まえた子どもたちの気づきと学びの変容を考察するとともに、伝統文化を取り上げる家庭科教育の意義と可能性について考えます。多数のご参加をお待ちしています。

HELCOY Manager 堀内かおる(横浜国立大学 教授)

参加申込は、Google フォームからどうぞ 

<https://forms.gle/aUhhWL6cZAZpW8LW8>

◆ SCHEDULE ◆

- 10:00~10:05 本日の趣旨説明
- 10:05~10:25 授業提案1 小笠原由紀先生(横浜小学校)
- 10:25~10:45 授業提案2 池岡有紀先生(横浜中学校)
- 10:45~11:45 ディスカッション~伝統文化を授業でどう扱うか
- 11:45~12:00 まとめと次回予告



HELCOY のロゴマークは ガーベラの花
ガーベラの花言葉:「希望、常に前進」を掲げながら
家庭科教育の未来に向けて歩み続けます



問い合わせ先 helcyfrom2019@gmail.com

本研修の実施は、JSPS科研費18K02186の助成を受けています。